

入院検査説明センター・中央処置室の紹介

部署の雰囲気

入院検査説明センター：少人数で、それぞれ説明室に入ってから業務ですが、困ることなどあればフォローし合って、チームワークの良い職場です。

中央処置室：毎週定期的に来られる患者さんもいて、家族の方と話す機会も多く、ミニ病棟のような あたたかい雰囲気の職場です。

部署の自慢

入院検査説明センター：経験豊富な看護師がそろっており、患者さんが安心して、入院や検査が受けられるよう説明を行っています。

中央処置室：すべての外来ブロックから依頼された処置を患者さんが安心して、安全に受けられるよう切磋琢磨し、日々業務を行っています。

ホームページメッセージからのメッセージ

入院検査説明センター：入院や検査について、分からないことなどあれば、いつでもお気軽にお声かけ下さい。

中央処置室：体調が優れない時などは、中央処置室に気軽にお声かけ下さい。

📖 師長（管理者）からのメッセージ 📖

★大事にしていること：笑顔

患者さんにも笑顔になって欲しいし、私達看護師も、忙しい時でも、笑顔を忘れず仕事ができる職場を目指しています。

入院検査説明センターは、各ブロックから指示された患者さんに対して、入院・検査・手術の説明を行っています。患者さんが安心して入院治療が受けられる事を目的に行っています。分かりやすく説明できるように日々がんばっています。また、入院前から退院支援の必要な患者さんをすくい出して、地域連携室：後方連携に繋げることで、円滑な退院支援ができるよう働きかけています。

近年、医療の高度化や在院日数の短縮化が進む中で、入院の必要な患者さんの年齢層は高くなっており、独居や高齢者の世帯の患者さん、または現役世代でがん治療を受けなければならない患者さんなど、患者さんにとって入院することに伴う不安や問題はたくさんあります。その問題を早期に把握し軽減するために、入院前から患者さんと関わっていく部署です。

中央処置室は、すべてのブロックから依頼された処置や点滴・注射を行っています。医師から指示された処置や注射を安全・正確に行います。また、患者さんが安心して処置や注射が受けられるようリーダーを中心に、テキパキと業務を行い活気ある部署です。

